



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	スケジュール表等を掲示し、見通しをもって自主的に活動できるように努めている。 縦割りグループの活用によって、自主的活動、幅広い交流、リーダー力を養う支援を行っている。
2	配慮を要する子どもへの対応	学校、家庭、関係機関との情報交換を密にし、ミーティング等で支援員同士の情報を共有し適切な対応ができるよう努めている。問題があれば、すぐに連絡を取るようになっている。
3	運営体制	法令を遵守し、適正に運営するよう努めている。月間計画を作成し、開設日、行事予定を盛り込んでいる。
4	学校及び地域・保護者との連携	各公民館にクラブ便りを掲示し、地域に取り組みや様子などを伝えている。学校とは、毎月のお便りの交換、年3回ほどの連絡会を行っている。 保護者には、学童便りや活動の写真、作品の掲示等を通して様子を伝えている。また、お迎え時に子どもの様子を伝えている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	定期的に点検を実施し、安全管理及び衛生管理に努めている。 毎月1回、避難訓練や交通安全教室を実施し、また年1回すすくルームと合同で避難訓練を実施している。 防犯ブザーを設置し、防犯対策を行っている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	市や県の研修会に積極的に参加している。 クラブ内研修によって研修会の振り返りや事例研究を行い、理解を深め、支援員の質の向上に努めている。
	1人当り研修参加回数	7.1回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	地域の方を講師に招き、絵画教室を通して情操力を養っている。 公園のゴミ拾いや児童クラブ内の草むしり等、奉仕活動に努めている。 日頃からお掃除ボランティアを募り、自主的にクラブ内のモップがけ、ゴミ集めなどを行っている。
	フローラルこまつ推進団体	
	ボランティア活動実施回数	5回